

# 水産宮崎

SUISAN MIYAZAKI



2014  
12  
No.662

## 宮崎県水産振興大会開催！



平成26年度宮崎県水産振興大会

### 第15回シーフード料理コンクール

JF全漁連・中央シーフードセンター



シーフード料理コンクール



「産直市場のべおか」漁連コーナー

## CONTENTS

### FISHING POLITICS

漁政



お魚料理講習会(高鍋高校)

交流給食会出席

平成26年度宮崎県水産振興大会

平成26年度磯焼け対策全国協議会

シーフード料理コンクール全国大会

平成26年11月属人水揚げ表

平成26年11月漁業生産統計

### FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報



漁協組合長研修会

### BUSINESS

業務情報



平成26年度宮崎県漁協系統  
購買事業推進委員会

山から海へ環境保全取組へ  
日之影町・植栽イベント

JFバッテリー

冬季キャンペーンのお知らせ

直売所「産直市場のべおか」オープン  
漁連コーナー好評

### FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報



「2015宮崎初かつおフェア」  
第一回実行委員会が開催される!!

コンプライアンス研修会

平成26年度水産功績者・漁協  
運動功労者章を受彰

### FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場



平成26年度水産試験場  
研究成果発表会開催のお知らせ

11月の動き(県関係)

### RELATED ORGANIZATION

関係機関



日向灘掃海訓練視察

まぐろ部会開催

11月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス



※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

## お魚料理講習会 (高鍋高校)

去る11月5日、高鍋高校においてお魚料理講習会を開催した。延岡市漁協女性部の方々に講師をお願いし、かつおのたたき・かつお飯・かつおカツを作った。お魚料理講習会は、どの学校の生徒も高校生活の思い出づくりとして大変楽しみにしていると同時に、講師である漁協女性部の方も魚について関心を持っていたことに加え、元気をいただける場となっている。今回の講習会においても魚を楽しく調理し、おいしく食べる生徒さんが印象的な講習会となった。



## 交流給食会出席

公益財団法人 宮崎県学校給食会主催の地産地消交流給食会が11月6日、宮崎市立江平小学校、11月20日、延岡市立上南方小学校で行われ、本会及び宮崎県漁業士会、中部・東臼杵農林振興局が参加した。

体育館で行われた交流授業では、かつお一本釣りの模擬体験や、宮崎で水揚げされた魚を実際に触ったりし、宮崎県の漁業の現状と漁師という職業について漁業士の話を変えつつ説明を行った。



## 平成26年度宮崎県水産振興大会

11月16日(日)、宮崎県庁講堂において平成26年度宮崎県水産振興大会(主催 宮崎県・水産9団体)を開催し、水産功労者・水産業優良経営者表彰式が執り行われた。

冒頭、宇野田県漁連会長が開会を宣言、河野知事が主催者を代表し挨拶を行った。引き続き緒方農政水産部長が審査経過を報告し、知事より水産功労者2名、水産業優良経営者延べ17経営体に賞状を授与し、栄誉を称えるとともに日頃の労をねぎらった。これに対し功労者表彰を受けた宮永正信氏が謝辞を述べた。

表彰の後には次世代を担う若者の意見発表が行われ、通山小学校の新名凌典さんと金谷小学校の大野ころさんによる作文の発表が行われた。

また県庁前広場が楠並木通りにおいて、いっチャが宮崎楠並木朝市と協賛で、宮崎県水産物ブランドのPRイベントや、水産物即売会も行われ、県内一円の水産物が販売された。



# 平成26年11月漁業生産統計

漁協\漁業種類	かつお 一本釣	まぐろ 延縄	旋網	曳縄	底曳網	船曳網	定置	養殖	その他	合計
北浦			43,707		164		409	26	42	44,347
島浦町		342	2,976,607	9,205	2	44,358	156,180	44,707	34,317	3,256,169
延岡		314,804	681,013	8,027			61,620	412,209	25,632	1,503,305
延岡市	129			17	18	364	1		133	534
庵川	43,599			5,289	9,594	157,510	367		28,158	200,918
門川	67	313	313	2	116	116	374	1	112	849
日向市	31,460	260,238	35,265	1,054	35,259	50,927	149,529	1,300	123,692	405,359
都農町	31	58		3	81	97		1	29	298
川南町	12,920	47,202		4,723	32,413	44,306		584	25,752	167,900
一ツ瀬	324	1,891		13	7	563	437		151	3,385
穂浜	163,153	1,553,973		5,989	3,340	126,298	125,492		75,012	2,053,257
宮崎		255		3	0				115	374
宮崎市		187,439		2,111	0				72,267	261,818
日南市		1,891		122	8				448	2,470
南郷		1,481,022		75,598	4,951				198,972	1,760,543
外浦				12	14				111	137
串間市東				12,535	8,249				71,428	92,212
串間市				9	59				48	116
南郷				5,065	12,851				29,646	47,562
外浦									109	980
串間市東									65,270	446,371
串間市									81	919
南郷									92,774	549,968
外浦									106	5,064
串間市東									93,098	2,392,098
串間市									28	13,796
南郷									3	1,177
外浦									2,954	414,504
串間市東									4	6,630
串間市									5,041	2,279,739
南郷									64	1,365
外浦									43,563	520,208
串間市東									22	6,785
串間市									36,822	3,772,769
合計数量	23,401	8,020	53,393	851	546	1,855	3,520	7,259	1,682	100,525
〃金額	7,827,368	5,921,966	3,758,583	515,704	210,957	569,231	1,217,510	4,213,383	1,084,514	25,319,217
(魚価)	334	738	70	606	387	307	346	580	645	252
前年数量	31,025	8,989	43,167	932	570	2,757	3,377	7,536	1,591	99,945
〃金額	8,963,418	6,393,747	2,557,150	528,019	216,578	803,832	1,109,290	4,285,410	1,070,935	25,928,379
(魚価)	289	711	59	567	380	292	328	569	673	259
数量増減	-7,623	-970	10,225	-81	-25	-902	143	-277	91	580
〃対比(%)	-24.6	-10.8	23.7	-8.7	-4.3	-32.7	4.2	-3.7	5.7	0.6
金額増減	-1,136,050	-471,780	1,201,433	-12,315	-5,620	-234,601	108,219	-72,026	13,579	-609,162
〃対比(%)	-12.7	-7.4	47.0	-2.3	-2.6	-29.2	9.8	-1.7	1.3	-2.3
魚価増減	46	27	11	40	7	15	17	12	-28	-8
〃対比(%)	15.8	3.8	18.8	7.0	1.8	5.3	5.3	2.1	-4.2	-2.9

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。



## 漁協組合長研修会

**漁**連・信漁連・共水連は、平成26年度の漁協役員教育研修事業の一環による漁協組合長研修会を開催した。  
 今年の開催内容は、研修1として、JF全国代表者集会への参加、研修2として、気仙沼漁協の視察研修を実施した。  
 研修概要は以下のとおり。

### 研修1:JF全国代表者集会への参加

日時	平成26年11月21日(金)
場所	東京都千代田区 イノホール

JF全漁連主催によるJF代表者集会に組合長研修会として参加し、県内漁協から17漁協の組合長が参加した(全体では全国から約500人が参集)。集会では、冒頭、JF全漁連岸会長の主催者挨拶の後、小泉農水副大臣、石破地方創生大臣、竹下復興大臣がそれぞれ来賓祝辞を述べた。今回の集会は、来年度から5カ年で取り組むJFグループ運動方針の採択が目的であり、まず、運動方針のDVD上映による説明が行われ、意見表明をJF広田湾(岩手県)の砂田組合長、JF尾鷲(三重県)の岩本常務が行い、それぞれ運動方針に賛同した。その後、JF全国漁青連の菅原会長が運動方針(案)を読み上げ、また、特別決議(案)をJF全漁連川崎副会長が朗読し、満場の拍手で採択された。

また、集会終了後、「燃油価格高騰対策及び漁業用軽油にかかる免税措置の堅持を求める全国代表者集会」が開催され、JF全漁連・森友総合政策部会長が特別決議文を朗読し、①漁業コスト構造改革緊急対策の継続・強化を図ること、②漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置を堅持することを満場の拍手で採択した。



JF全国代表者集会

### 研修2:気仙沼漁協との意見交換会および同漁協施設見学

日時	平成26年11月22日(土)
場所	気仙沼漁協会議室

組合長研修会2日目は、宮城県気仙沼市の気仙沼漁協を訪れ、漁協関係者と挨拶を交わした後、漁協の概要説明を受け、その後、同漁協市場水揚げにかかる意見交換を実施した。



気仙沼漁協・佐藤組合長



宇戸田会長あいさつ



## 平成26年度宮崎県漁協系統購買事業推進委員会

平成26年度宮崎県漁協系統購買事業推進委員会委員・幹事合同会議

平成27年度取扱計画を原案通り承認

**漁**連は、去る11月26日に宮崎県水産会館において系統購買事業推進委員会を開催し、本年度経済事業の現況及び次年度経済事業の取扱計画等について協議した。

開会にあたり、報告事項として委員・幹事の変更について事務局より説明があり、その後、妹尾委員長より挨拶。協議内容として、購買事業(石油・資材)・販売事業の本年度実績、本年度見込み及び次年度取扱計画を各担当者より計上根拠等を含め説明した。

その後、出席委員・幹事より意見を求め質疑応答後、決を採り、次年度の取扱計画について原案通り12月18日開催の組合長・参事合同会議へ提案することが承認された。

## 山から海の環境保全取組へ 日之影町・植栽イベント

**去**る11月8日、安井(株)主催において開催された植栽イベントに水産団体より北浦漁協、本会が参加した。また、関係各社からも参加があり総勢約160名の植栽イベントとなった。

同イベントは、平成20年から開催され早6年目を迎え、最初に植えられた苗もすくすくと成長していた。

植栽は、各ペア1組となり土を掘る人、苗木を植える人に分担し作業。

当日は、天候にも恵まれて約2時間かけて苗木(ヤマザクラ・楓)2000本を植栽。

終了後は、恒例のお楽しみ抽選会やじゃんけん大会が行われ大盛況に終わった。

今後、漁業関係団体としても山・川の環境が海の生産性に大きな影響を与えることから、積極的に取り組んでいきたい。



## JFバッテリー冬季キャンペーンのお知らせ

**皆**様には、日頃よりJFバッテリーをご愛顧頂き、感謝申し上げます。この度、下記の通り冬季キャンペーンを実施させて頂くこととなりました。

JFバッテリーにつきましては、①抜群の耐久性、②凸型キャップによる目詰まり防止構造、③防爆栓の採用により引火爆発を防止、④他社より高容量で長寿命化、⑤船舶専用付属端子ターミナル付きなどの特徴があります。是非、この機会にJFバッテリーをお試しください。



対象期間	平成26年11月21日(金)～平成27年1月20日(火)
対象商品	FB製 JFバッテリー3品種(130F51、155G51、210H52)
キャンペーン内容	対象商品お買い上げでFBオリジナルキャップ1点進呈



# 直売所「産直市場のべおか」オープン 漁連コーナー好評

11月1日(土)延岡市大貫町にて、農水産物直売所「産直市場のべおか」が新規開店した。

「産直市場のべおか」は、株式会社小川商店(延岡市北浦町)が運営しており、JA延岡の生産者が作った穫れたて野菜に、北浦直送の朝どれ鮮魚や加工品、寿司、惣菜を取りそろえ安心安全な農水産物を提供しています。今回、「産直市場のべおか」より本会に店舗への出品と宮崎漁連コーナー設置の依頼を受け、同店舗内売り場にて常温・冷蔵・冷凍品ごとに県北小売店にはあまり陳列していない県央・県南地区のカツオやマグロを原料にした珍しい加工品を中心に品揃えをおこなっています。オープン当日は、紅白餅の進呈や水産加工品のプレゼント、イセエビの格安販売、鮮魚や果物・すしの特価提供や本マグロの解体ショー、にぎりずしの振る舞い等で行列の出るほどの大賑わいでした。

また販売事業部では、数名の職員を派遣し店頭にて来店者への説明、販売促進をおこないました。



**JF**  
JFグループ

これからもよろしく大漁オイル

キョレンオイル  
**大漁**  
シリーズ

**JF**  
JFグループ

これからもよろしく大漁オイル

キョレンオイル  
**大漁**  
シリーズ

♪海といっしょに 浜といっしょに♪

**元気に暮らそう JF 共済**

チョコ くらし カサト リコー  
ねんきん ランシロ なぎさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部  
<http://www.kyosuioren.or.jp>

S  
S  
E  
N  
Z  
I  
S  
U  
B

# 「2015宮崎初かつおフェア」 第一回実行委員会が開催される!!

12月9日に宮崎県水産会館で「2015宮崎初かつおフェア」第1回実行委員会が行われました。委員20名のうち代理も含め13名が出席して、次回の「2015宮崎初かつおフェア」について、事業計画等が協議され、下記のとおり決定しました。

なお、実施に当たっては、会長一任となり、事務局が細部について、詰めていき、会長の責任の下で、委員や関係団体等の協力をいただき、連携を強化して、取り組んでいくこととなりました。

記

1 会長挨拶(要旨)	
<p>全国に先駆け水揚げされる宮崎の初かつおの美味しさを広く知っていただくための「宮崎初かつおフェア」も区切りの10回目を迎えることとなる。</p> <p>水産業を取り巻く環境が厳しい中で、「近海カツオ一本釣り日本一」の宮崎にとって、この日本一を誇りとして、これを旗印として、宮崎のさかな全体の魚価向上等に努めていくことは、大変重要なことと考えている。今回は、記念すべき10回目となるので、これまで以上の関係各位の御協力をいただき、新しいことも取り入れながら、連携を更に強化して、本県の水産業の発展に活かしていく所存であるので、御理解・御協力をよろしくお願ひしたい。</p>	
2「2015宮崎初かつおフェア」事業計画	
【目的】	<p>全国に先駆けて本県で水揚げされるカツオを県内外の消費者へ広くPRし、更なるかつおや宮崎のさかなの認知度向上、消費拡大、ビジネス拡大等を図る。</p> <p>*特に、今回は、節目の10回目となることから、特色(①継続、協力への感謝、②県外等への売り込み強化、③インパクトのあるPR)を出して、今後の宮崎の水産業の発展の礎とする。</p>
【期間】	平成27年3月24日(火)から5月10日(日)までの48日間
【場所】	県下全域、一部県外
【参加店予定】	鮮魚店・量販店190店、料理・飲食店110店、漁連・漁協直営店等5店 計300店以上(目標)
【内容】	
1 メディア等を使ったPR	<p>①企画会社等を通じたPR等を実施する。</p> <p>②ホームページを使ったPR</p> <p>③情報誌によるPR(記事掲載の協力依頼)</p> <p>④県内外における宮崎フェア等イベントでのPR</p>
2 ポスター、のぼりによるPR	ポスター(2種類)、のぼりの作製
3 のぼり渡し式(市場にて開催)	3月24日(火) 午前7時から 宮崎市中央卸売市場内 魚せり場
4 宮崎県知事、宮崎市長等への表敬訪問等	3月24日(火)
5 特別協賛によるPR(協力依頼)	JR九州による日南線観光列車「海幸山幸」、県内外乗客に対するPR、主要駅でのPR等 空の玄関口、宮崎空港ビルにおけるPR
6 かつお関連イベントによるPR(イベント開催の協力依頼)	宮崎県おさかな普及協議会連合会・県漁業協同組合連合会・日南市・関連イベントの主催企業、団体等・その他
7 協賛金の協力依頼	既協賛企業団体及び新規の広告協賛企業へ依頼
8 「2015宮崎初かつおフェア」参加店舗への協力依頼	鮮魚店・量販店190店、料理・飲食店105店、漁連・漁協直営店5店、計300店(目標)
9 漁業者等に対する「2015宮崎初かつおフェア」への協力依頼	初かつお水揚げ量の確保、鮮度保持等
10 プレゼント企画の実施	<p>協力店でのかつお購入やかつお料理を食された方へのプレゼント企画の実施</p> <p>①県内の有名ホテルの協賛による、ディナー付ペア宿泊券のプレゼント(抽選)</p> <p>②県内の海・港の駅、漁連関連店等の協賛による、魚介類加工品のプレゼント(抽選)</p>

FISHERIES CO-OPERATIVE

## コンプライアンス研修会

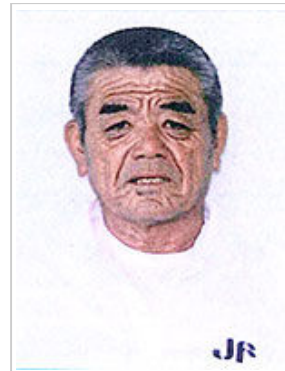
漁連は11月7日(金)と27日(木)、水産会館において「個人情報」と「事故・事件から学ぶ教訓」をテーマに研修会を開催した。

当研修会は職員の法令遵守意識の向上を目的としており、7月に第1回目を開催した。講師をお願いした戸高栄作氏から事故や事件に関する事例や個人情報保護の重要性について説明があると、参加者は注意深く聞き入っていた。

## 平成26年度水産功績者・漁協運動功労者章を受彰

JF 宮崎市矢部廣一代表理事組合長は栄えある社団法人大日本水産会水産功績者、全漁連漁協運動功労者に選ばれ、表彰を受けた。

水産功績者はわが国水産業の発展に貢献した水産関係者であって県知事より推薦された候補者の中から選ばれた方々を、漁協運動功労者はJFグループの模範となる者であり、漁業協同組合系統運動の推進及び発展に著しい功労のあった方々を表彰するものであり、矢部組合長は長年に亘り本県水産業並びに漁協系統の発展に多大な貢献をした功績が認められたものである。



忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。

**救命衣、着用していますか？**

資材の購入は系統へ  
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先  
宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111

人と自然との調和

粒状粉石けん  
コンパクトタイプ

洗濯用液体石けん

**わかしお を使おう！**

資材の購入はJFグループ(漁協・漁連・全漁連)へ



## 平成26年度水産試験場研究成果発表会開催のお知らせ

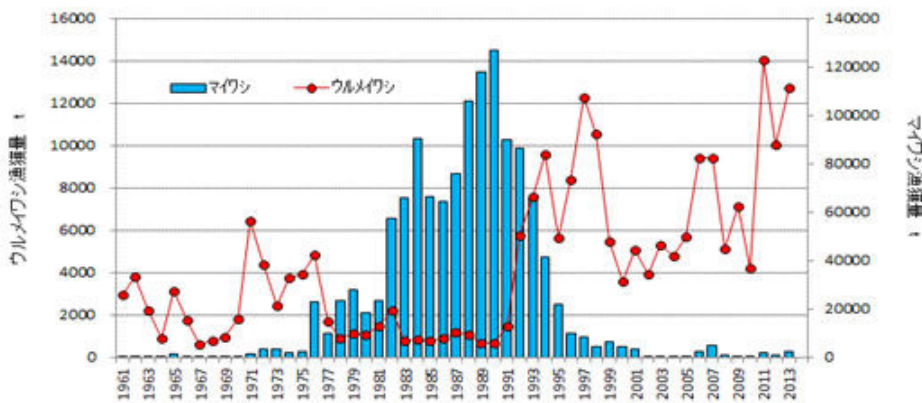
皆様には日頃から水産試験場の試験研究推進に御理解と御協力をいただきありがとうございます。現在、水産試験場では「第5次宮崎県水産業・漁村振興長期計画」に基づき「儲かる水産業の構築」を実現するために、「資源回復」「コスト削減」「魚価向上」の三つの柱を定めて試験研究に取り組んでおります。これら試験研究で得られた成果は、随時、研修会や勉強会あるいは普及指導員を通じて皆様にお知らせし、水産業の推進に活用していただけるよう努めているところでありますが、試験研究の成果を広く紹介し関係者の皆様方から御意見を直接いただき、今後の研究推進に活かしていくことを目的として、研究成果発表会を毎年開催しております。

今年度につきましては下記のとおり開催しますので、多くの皆様の御来場をお待ちしております。

1.日時	平成27年1月7日(水)午後1時から午後3時
2.場所	水産会館5階 大会議室
3.内容	

(1)日向灘におけるまき網漁況予報の再検討～マイワシ・ウルメイワシ編～

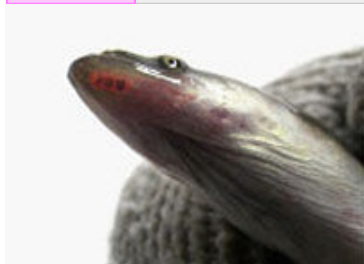
ア 発表者	資源部 甲斐史文
イ 概要	回遊性の浮魚であるマイワシやウルメイワシは、近年漁獲量が増加する傾向にあります。この漁獲動向の変化に伴って漁況予測の精度の低下が見られるようになってきたことから、新たな予測指標の検討を試みたので、その結果について報告します。



日向灘まき網漁業におけるマイワシ・ウルメイワシ漁獲動向

(2)ウナギにおける外部標識の検討～放流ウナギを追いかけろ!!!～

ア 発表者	内水面支場 田口智也
イ 概要	絶滅が危惧されるとして資源管理の必要性が高まっているニホンウナギについて、河川におけるその行動生態を調べるための標識放流の方法を検討したので、その結果について報告します。



VI(埋込み型)標識



アトキンス型標識



酢酸による標識

### (3)水産系廃棄物の再利用技術の開発～てげ簡単!魚皮コラーゲンの抽出と活用方法～

<b>ア 発表者</b>	経営流通部 中西聖代
<b>イ 概要</b>	一般に魚を加工する際には、廃棄物が全体の4割ほど出てきますが、その廃棄物となる皮には機能性成分であるコラーゲンが多く含まれています。そこで、このコラーゲンをうまく抽出して有効活用するための技術開発に取り組んだので、その結果について報告します。



ゼラチン抽出工程

### (4)カワハギ養殖を悩ますレンサ球菌症ワクチンの開発～カワハギの難病を克服～

<b>ア 発表者</b>	増養殖部 南 隆之
<b>イ 概要</b>	養殖カワハギは賞味される肝臓が大きいことから比較的高値で取引されていますが、夏場の高温期における死亡が課題であったことから、その主な原因となる感染症に対するワクチン開発に取り組んだので、その結果について報告します。



カワハギの利用例(刺身商材)



ワクチン接種(実用化試験)

水産試験場では、その取り組んだ成果や今から取り組む計画が、漁業現場等で本当に必要とされ役に立つものであるかどうかを、関係業界や消費者代表の皆様方の参画を得た「宮崎県農政水産部試験研究評価検討委員会(水産部門)」で毎年審査していただいております。本年度は、8月6日に開催された委員会において、終了課題12件のうち11件が「ねらいどおりの研究成果が得られ成果の普及及び活用が期待できるもの」との評価をいただきました。また、下記の平成27年度の新規試験研究計画4件については、それぞれ重要課題であり推進すべきであるとの評価をいただきました。

- ① 日向灘海況情報提供システムの開発Ⅱ
- ② 沿岸資源に影響を与える海洋環境指標の抽出
- ③ アカアマダイの効果的な資源管理及び資源回復手法の開発
- ④ 効率的キャビア生産技術開発Ⅱ

今後とも漁業者の皆様方を始め関係者の皆様方からの御意見等をいただくことにより、適切な研究ニーズの把握に努め、現場で真に必要な成果を得ることができるよう、職員一同努力してまいりますので、引き続き御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

## 11月の動き(県関係)

20日 第2回儲かる漁業実現PJ推進協議会

## 日向灘掃海訓練視察

**宮** 崎県北部の日向灘水域で11月に行われた掃海訓練について、漁業関係団体として訓練視察を行った。掃海艇、掃海母艦へ乗り込み、訓練の概要及び重要性についての説明を受けた。



## まぐろ部会開催

**11** 月25日、本県近海まぐろ延縄漁業の知識及び技術の向上、漁業の発展と経営安定を目的とし「宮崎県まぐろ部会」が設立された。協議内容については下記の通り

- ・まぐろ部会の設立について
- ・役員選任について
- ・マルシップ脱船逃亡防止について
- ・日台漁業交渉について
- ・まぐろ対策について
- ・その他

関係漁協代表漁業者、漁協担当者他に参加いただき、会長について島田松男(JF日向市)が就任することとなった。

## 11月の動き

2日	交流給食会(上南方小学校)	21日	組合長研修会(宮城県)
5日	お魚料理講習会(高鍋高校)	22日	シーフード料理コンクール(東京)
6日	交流給食会(江平小学校)	24日	日向灘掃海艇訓練視察
16日	平成26年度水産振興大会	26日	漁協系統購買事業推進委員会第1回委員・幹事合同会議

ナチュラルミネラルウォーター

---

# 美泉水

お問い合わせ先

本所業務部 0985-28-6111

延岡支所 0982-37-0030

日南支所 0987-23-5231